

科学的な装づけをもち、その中で子供達が自由に想像し空想し夢をもつものを選びたいと思う。

二年保育の子供三十数名が入園した当時どんなお話を今までに聞いて知つているか調べた所をその多かつた順に並べると、

桃太郎、うさぎとかめ、シンデレラ、白雪姫、浦島太郎、かちかち山、さるかに、花さかじじい、舌きりすずめ、竹取物語、一寸法師、パンピ、ビノキオ、ガリバー、赤ずきん、其の他となつた。

保護者が見にいつたか、幼児自身がみてきたか、ともかく——線のお話は明らかに、最近上映された色彩映画の影響であろうと思われる。此の辺にも保護者が時の流れにおくれでならない一つの暗示がある様に思う。

(東京学芸大学附属幼稚園教諭)

◇フレーベル館社長

水害各地を御見舞◇

去る六月末、九州各地を襲つた豪雨により甚大な被害を受けた幼稚園、保育所を見舞のため、七月八日、フレーベル館小高社長は、社員同道九州に向け出発いたしました。九州では、福岡、大分、熊本、佐賀等各県の水害地の園を約二十日間にわたつて御見舞し、同月二十七日、帰社いたしました。

殊に被害を多く受けられた地方は、筑後川の沿岸、及び熊本市内であり、この地方の幼稚園、保育所の中には、机も椅子も、一つ残らず流失してしまい、流失を免れたピアノやオルガンも、泥にまみれ、全く使用出来ないという、まことにお気の毒な状態の園もあつたとのこと。その中にも早速園長先生を始め保母先生方の復興に御努力されている御元氣な姿が何処の園でも見られたと云うことです。

私達一同は、この度水害を受けられた各幼稚園保育所の一日も早く御復興されんことを心から御祈りいたしております。

(編集部)

◇お知らせ◇

——津守真先生御帰園のこと——

長い間渡米されておられ、又本誌に度々「アメリカ通信」をお寄せ下されておられました津守真先生は、この度数々の御研究をつまれ、八月五日、無事東京にお帰りになりました。

幼児の教育 第三卷 第十号

定価 金五十円

昭和二十八年十月一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉橋惣三
発行者

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内
発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五
発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

○ 誌御購読について法文申込その他はすべて発行所フレーベル館宛願います